

平成29年度

事業計画書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

公益社団法人 日本フォークダンス連盟

平成29年度の事業計画策定にあたって

平成29年度は平成27年度に掲げた「会員増と組織強化のための行動計画」の3年目となり、さらに行動計画をより推進を行う。

そこで、事業案策定にあたっては「会員増と組織強化」をキーワードとして、例年開催の研修会、講習会を見直し、会員や愛好者が参加しやすい事業とすることに重きを置き策定した。

1. 各事業の推進について

当連盟が主催する各講習会・研修会の収支バランスがとれるよう、各専門委員会にも協力を求め、講師・役員の選出、会場、日程、プログラムの見直し等を行い、一人でも多くの参加者が増えるよう計画した。

また、若い日連会員、学生や外国人が参加しやすいよう参加費の減免措置を行うこととする。

○ 教員と学生対象学校フォークダンス講習会

小・中学校の学習指導要領の改正にともない、フォークダンスが教材として選ばれるよう、教員及び教員養成課程の大学生を対象に、こちらから出向き無料講習会を行い、学校でのフォークダンスへの理解と普及をはかる。

2. 会員増と組織強化のための行動計画

「会員増と組織強化のための行動計画」に基づき、団体育成費や支部普及事業に対する助成等の更なる推進を行う。

平成29年度事業計画(案)

当連盟は、公益社団法人として、定款の目的達成と責務を果たすため、次にあげる公益事業と、それを支える諸事業、諸会議を実施をする。

1. 会員増と組織強化のための行動計画

行動計画の3年目となり、各支部と連携を密にとり各助成事業等に力を入れる。

2. フォークダンスの研究協議会の開催

フォークダンスが広く各層に普及することを期待して、種目・用語・指導方法・レコード・指導書等について研究会を開催する。

3. 普及事業

フォークダンスを明るい健康的なレクリエーション、生涯スポーツとして広く国民に普及させ楽しんでもらうことを目的とし、また、全国各地へ質の高い指導者を派遣することを目的として次の公益事業を行う。

(1) 第59回全国フォークダンス巡回講習会

当連盟と全国都道府県支部や教育委員会等との共催で、広く国民にフォークダンスの楽しさを普及し、またフォークダンスを通しての健康づくりを目的として開催する。

29年5月20日(土)から6月25日(日)まで全国約60会場で開催予定。

(2) フォークダンス指導者夏期講習会

レコード会社とのタイアップにより、夏期講習会の普及種目を広く国民へ伝達する。

また地域の中堅指導者同士の横のつながりを強め、相互理解を深めるために各支部単位で29年8月1日(火)から開催する。

(3) 第61回全国フォークダンス指導者講習会

フォークダンスを健全なレクリエーション、生涯スポーツの一つとして、広く国民に普及するため、全国から教育委員会関係者、教職員、愛好者、当連盟の会員、公認指導者等、全てのフォークダンスを指導する方々を対象に、今年度の全国普及種目の伝達、及び指導者の資質の向上をはかることを目的として開催する。

前期 30年1月10日(水)から12日(金)までの3日間、秩父宮記念体育館(神奈川県藤沢市)で開催予定(日帰りのみ)。定員500名。

後期 30年1月19日(金)から21日(日)までの3日間、神戸市立中央体育館で開催予定(日帰りのみ)。定員500名。

(4) 第57回全国日本民踊講習会

日本民踊を健全なレクリエーション、生涯スポーツの一環として、広く国民に普及するため、全国の民踊愛好者並びに指導者を対象に、8都道府県から1曲ずつ埋もれ行く民踊を発掘し、現地から指導者を招き、直接指導をいただくことで、正しい民踊の普及をはかることを目的として開催する。

29年6月4日(日)から5日(月)までの2日間、熱海ニューフジヤホテルで開催予定。定員900名。

(5) 支部別民踊指導者講習会

中央講習会で発表された8曲をさらに広く国民に普及するため、都道府県支部単位で日本民踊の講習会を開催する。

また地域の中堅指導者同士の横のつながりを強め、相互理解を深めるために各支部単位で29年7月8日(土)から開催する。

- (6) 第40回全国レクリエーションダンス巡回講習会
レクリエーションダンスがレクリエーション・プログラムの重要な種目の一つに取り上げられている今、これらの事を踏まえ、時代を反映した新曲の紹介、楽しみながら健康づくりができるレクリエーションダンスを、世代を超えて広く国民に伝達するとともに、情報交換の場とすることを目的として当連盟と全国都道府県支部や教育委員会等との共催で開催する。
29年5月20日(土)から7月2日(日)まで全国約47会場で開催予定。
- (7) 第40回全国レクリエーションダンス指導者講習会
社会教育施設および福祉施設、学校、職場におけるレクリエーションダンス指導者・愛好者を対象に、多様化したレクリエーションダンスに対処し、また生涯スポーツとして広く国民に楽しんでもらうための普及と、全国各地へ質の高い指導者を派遣するために、指導者の資質の向上と、指導者を目指す人の育成を目的として開催する。
30年2月9日(金)から11日(日)までの3日間、浜松アリーナ（静岡県浜松市）で開催予定。定員380名。
- (8) 第44回全日本ラウンドダンス講習会
社会教育の一環として、健全で明るいレクリエーションとしてのラウンドダンスのあり方を検討し、広く国民に普及する方法の研修を行うとともに指導者・愛好者の資質の向上をはかり、青少年の健全な育成に寄与することを目的として開催する。
29年10月27日(金)から10月29日(日)までの3日間、箱根高原ホテルで開催予定。定員110名。
- (9) 第54回全日本スクエアダンス講習会
社会教育の一環として、健全で明るいレクリエーションとしてのスクエアダンスのあり方を検討し、広く国民に普及する方法の研修を行うとともに指導者・愛好者の資質の向上をはかり、青少年の健全な育成に寄与することを目的として開催する。
30年3月2日(金)から4日(日)までの3日間、幕張セミナーハウス(千葉県習志野市)で開催予定。定員100名。
- (10) 第47回全国学校フォークダンス研修会
平成23年度から、小学校、中学校、高等学校と順に新学習指導要領が実施され、特に中学校1・2年生についてはダンスが必修となった。この機会に、フォークダンス（日本民踊を含む）をより多くの学校現場で採り上げ、実施していただくため、指導担当教員の指導力強化、および教員志望学生等の指導技術習得をはかることを目的として開催する。
また、学校からの協力要請に応えられる指導者の育成も目的とする。
29年7月29日(土)から30日(日)までの2日間、光が丘ドームで開催予定。定員70名。
- (11) 第27回シニアダンス指導者講習会
超高齢社会を迎えた昨今、担当する指導者は、高齢者が気軽に安全に楽しく踊ることができるようにするための指導技術を身に付け、高齢者の身体的・精神的状況をよく理解する必要がある。そこで指導者が高齢者の健康維持・生涯ダンサーとしての道を拓いてゆくため、技術面・運営面での指導方法の習得を目的として開催する。
29年7月1日(土)から2日(日)までの2日間、光が丘ドームで開催予定。定員100名。
- (12) 第71回全国レクリエーション大会種目別全国交流大会
レクリエーション大会は日本レクリエーション協会公認指導者、各種レク関連団体関係者・実践者・研修者はもとより、開催地の住民が一堂に会する場となっており、レクリエーション運動の今後の進むべき方向を確認するために開催される。日本FD連盟は関係種目で全国交流大会に参画する。
29年9月15日(金)から17日(日)までの3日間、北海道函館市を中心に開催予定。
フォークダンス連盟関係5種目。
9月16日(土) レクダンス サン・リフレ函館
9月17日(日) フォークダンス 函館アリーナ・メインアリーナ
日本民踊 函館アリーナ・サブアリーナ で開催予定。

- (13) 第42回全国レクリエーションダンス大会
 全国から参集したレクリエーションダンス愛好者はもとより、開催地の住民に、レクダンスを紹介し普及するとともに、ダンスを通じてレクリエーション運動を普及する目的で開催する。
 29年9月16日(土)の1日間、函館市で開催する全国レク大会レクダンス種目別全国交流大会のプログラムの一部として開催予定。会場 サン・リフレ函館
- (14) 平成29年度教員対象学校フォークダンス講習会
 学校の先生に研修としてフォークダンスを体験していただくために、支部の協力を得ながら市町村の教育委員会に働きかけ、その地域の先生方を対象にした日帰講習会を開催する。
 参加費無料。 日程未定。会場未定。定員未定。
- (15) 平成29年度学生対象学校フォークダンス講習会
 教員養成課程の大学生を対象に、フォークダンスの基礎を教える講習会を開催する。学生の費用負担などを考慮し、当連盟から大学に出向いて講習会を行う。
 日程未定。大学体育館他、3会場で開催予定。参加費は無料。定員100名。
- (16) 第1回日本フォークダンス連盟主催パーティ(仮称)(新規事業)
 29年8月31日(木)の1日間、国立青少年センターで開催予定。
 定員150名。
- (17) オクラホマ・ミクサーをもう一度2017～フォークダンス・日本民踊・レクリエーションダンスを踊って、仲間づくり～(新規事業)
 シニア世代の初心者向けのダンス・パーティ形式で行い、会員増強をはかる。
 29年11月26日(日)の1日間、国立青少年センターで開催予定。定員30名。
- (18) 生演奏講習会(新規事業)
 主に学生・若い世代を対象に、全曲生演奏によるフォークダンス講習会を行い日連との関係強化・会員増強をはかる。2回開催予定。日程未定。定員未定。
- (19) 支部普及事業に対する助成
 ⇒支部普及事業に対する助成
 支部または、支部と共催する市町村協会が関係する会員拡大・普及・日連公認スクール開設のための事業への助成。
 さらに、支部や市町村協会が推薦する学校や子ども会などのボランティア活動として指導している方々への助成も行う。
- (20) 外国人講習会参加に対する処遇
 当連盟の主催事業へ参加を希望する海外からの（特にアジア地区からの希望者を優先する）受講者に対し、参加費を免除する。但し、各講習会3名までとし、一度免除された者はその年度内の他の講習会では免除されない。
- (21) 各講習会参加者への処遇
 当連盟主催の「全国フォークダンス指導者講習会」「全国フォークダンス公認指導者講習会」「全国日本民踊講習会」「全国レクリエーションダンス指導者講習会」「全日本ラウンドダンス講習会」「全日本スクエアダンス講習会」「シニアダンス指導者講習会」において、次世代の指導者の育成のため、日連会員で50歳未満の参加者は参加費を半額。学生は参加費を免除する。
- (22) 子どもたちへの普及活動
 行政組織やレクリエーション団体と連携をとり、地域での子どもたちに伝統文化としての日本民踊や生涯スポーツ、レクリエーションとしてのフォークダンスの普及をはかる。
- (23) 若年層への助成
 大学生を中心とする若年層のサークルに対する、活動場の提供や情報提供等に対する助成。
- (24) 指導者の派遣
 官庁・公共団体・各種団体・会社・事業所等から大会や指導者養成講習会に講義、実技等の指導者の派遣依頼を受けたときは、その会に最適と思われる公認指導者を派遣する。

4. 指導者養成事業

フォークダンスを広く国民に普及するため、その指導を担うより質の高い指導者の養成を目的として行う。そして次世代の指導者を育成し、指導者を全国各地へ派遣することを目的として次の事業を行う。

- (1) 第44回全国フォークダンス1・2級指導者研修会
フォークダンスを広く国民に普及するため、全国の1・2級指導者を対象に普及曲であるFD巡回講習曲の踊り合わせを行うとともに、企画力・理論を相互研修することを目的として開催する。
前期 29年4月14日(金)から15日(土)までの2日間、定員150名。
後期 29年4月15日(土)から16日(日)までの2日間、定員150名。
前・後期ともに浜松アリーナ、ホテルコンコルド浜松で開催予定。
- (2) 平成29年度フォークダンス指導者夏期講習会講師事前研修会
レコード会社とのタイアップで開催する夏期の普及種目を、広く国民へ伝達するために、その講師を対象として事前研修会を開催する。
29年6月26日(月)の1日間、国立青少年センターで開催予定。
定員各支部1カップルのみ。
- (3) 第45回全国フォークダンス公認指導者講習会
全国の公認指導者を対象に、フォークダンスを広く国民へ普及させる方策の検討や、フォークダンス界のリーダーとしての認識を高め、指導技術の向上と理論の充実をはかり、あわせて公認指導者のレベルアップを目的として開催する。
今回も外国から指導者を招き、その国・地方の特色あるステップや踊りの習得と、指導方法の研修を行う。
前期 30年3月9日(金)から11日(日)までの3日間、箱根レイクアリーナで開催予定。
定員250名。
後期 30年3月16日(金)から18日(日)までの3日間、神戸芸術センターで開催予定。
定員210名。
- (4) 第3回全国日本民踊公認指導者研修会
日本民踊を健全なレクリエーション、生涯スポーツの一つとして、広く国民に普及するため、全国の公認指導者を対象として日本民踊の普及方策の研修、及び質の高い後継指導者の育成についての研修を行う。
29年11月18日(土)から19日(日)までの2日間、熱海ニューフジヤホテルで開催予定。
定員150名。
- (5) 第20回全国レクリエーションダンス1・2級指導者研修会
レクリエーションダンスを広く国民に普及するため、全国の1・2級指導者を対象に普及曲であるレクダンス巡回講習曲の踊り合わせを行うとともに、企画力・理論を相互研修することを目的として開催する。
29年4月22日(土)から23日(日)までの2日間、光が丘ドームで開催予定。
定員90名。
- (6) 第40回全日本スクエアダンス公認指導者研修会
スクエアダンスを広く国民に普及するため、公認指導者を対象として普及方策の研修、及び質の高い指導者を養成することを目的として開催する。
29年6月9日(金)から11日(日)までの3日間、国立青少年センターで開催予定。
定員35名。
- (7) 第39回全日本ラウンドダンス公認指導者研修会
ラウンドダンスを広く国民に普及するため、公認指導者と公認指導者を目指す普通会員を対象として普及方策の研修、及び質の高い指導者を養成することを目的として開催する(全員日帰り)。
29年6月9日(金)から11日(日)までの3日間、国立青少年センターで開催予定。
定員30名。
- (8) 全国上級指導者養成講習会
29年9月8日(金)から10日(日)までの3日間、ニチイ学館神戸ポートアイランドセンター(兵庫県神戸市)で開催予定。定員70名。

5. 受託調査事業

- (1) 踊り方の統一と正しい普及を目的に各レコード会社から出されるフォークダンス（日本民踊を含む）関係レコードの監修ならびに関係図書の監修を行う。
- (2) 主として日本民踊に関し専門委員に委託して普及する種目の現地調査ならびに背景調査を行うものである。

6. 指導者検定事業

各種目を広く国民に普及する指導者を4級～1級の各級に認定することを目的として開催する。

- (1) 中央委員会は5月、7月、9月、12月の4回開催予定。
- (2) 全国検定委員研修会
検定委員の資質の向上及び意思統一を図るため、一同に会して研修する。
隔年開催のため、29年度は開催しない。

7. 広報出版事業

- (1) 「みんなでおどろう」は隔月発行、A4判 12ページを原則とする。
- (2) パンフレット等は随時発行するものとする。
- (3) ホームページの充実を図る。

8. 国際交流事業

- (1) 海外研修に対する助成
海外のフォークダンスの研修会や交流会に参加し、その成果を一般市民や会員に広報・指導することに対し、助成を行う。助成額は1件10万円とし、出発2カ月前迄に申請し、帰国後に報告書を提出すること。今年度は5件に助成をする予定。
- (2) フォークダンス交流の旅 チェコ・フォークダンス・ツアー2017
フォークダンスの宝庫であるチェコ共和国を訪問し、歴史と文化を学ぶとともに、踊りの交流を通じ、訪問国との友好親善、相互理解を深め、踊りの輪を広げることがを目的として開催する。
29年6月16日(金)～6月27日(火)までの12日間、開催予定。
- (3) 外国人招聘ツアー(新規事業)
今年度はチェコから講師3名(含、演奏者)を招聘し、全国5支部を主管とし講習会を開催する。日程未定。開催支部は未定。

9. フォークダンス団体の育成

- (1) 団体育成や団体運営強化のため、その団体の行う主たる行事に助成金を交付して援助する。
- (2) 団体の要請により指導者を派遣して技術援助を行う。

10. 関係機関との連絡協調

スポーツ庁、文部科学省、都道府県市町村教育委員会、レクリエーション関係団体、その他青少年育成団体と連絡を密にし、相互援助を行うものである。

11. 後援・協賛の主な行事

- (1) 第66回全道フォークダンス大会(札幌市)7/22～23
- (2) 第53回民踊指導者研究集会(静岡県・熱海市)11/19～20
- (3) 第56回全日本スクエアダンス・コンベンションin 仙台(宮城県・仙台市)8/18～20
- (4) 第37回F指連研修会(岐阜県・飛騨高山市)11/17～19
- (5) 第10回全国レクダンス指導者連絡協議会研修会(広島県・呉市)12/9～10

12. 諸 会 議

- (1) 総 会 29年6月12日(月)
- (2) 理 事 会 29年5月14日(日) 29年10月8日(日) 30年2月17日(土)
- (3) 専門委員会 必要に応じ開催する。拡大企画普及委員会は29年10月7日(土)
- (4) 支部代表者、支部事務局長会議 必要に応じ開催する。

13. そ の 他

下記の資料を普及のための講習会、指導者養成講習会の資料として製作するが、希望する愛好者、教育関係者へも頒布する。

- (1) 自主レコード (CD) フォークダンス－2枚の製作
NF復刻版－2枚の制作
ラウンドダンス－1枚の製作
- (2) 自主ビデオグラム (DVD) フォークダンス－3枚の製作
ラウンドダンス－1枚の製作
レクリエーションダンス－1枚の製作